

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年11月22日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	郡山市	代表者名	品川 万里		
担当者部署	産業観光部 産業政策課	連絡先電話番号	024-924-2251		
担当者役職	係長	担当者氏名	深谷大一郎	連絡先E-mail	
住所	963-8601 福島県郡山市朝日1丁目23番7号				

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなどころがよかったか等詳細に)	11/17(水)にDXに取り組む事業者、それを支援する支援機関が集まり、参加事業者の将来のビジョンを共有し、アドバイスや応援するワークショップをハイブリッド型で開催した(県外のDX支援機関のみオンライン参加、森戸講師はリアルでファシリテーター)ところ、参加者から概ね満足したアンケート結果(「とても参考になった」、「参考になった」のみ)が得られた。 ・今年度から実施する中小企業者を対象としたDX支援事業「こおりやまDXプラットフォーム」の採択事業者12社のうち8社が参加 ・支援機関(市内商工団体、郡山市、DX専門家)から18名が参加
アドバイザーへの要望事項	なし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年11月17日	9時30分	11時30分		120
3-2. 派遣場所	会場名	セルフミーティングルーム虎丸	最寄駅	郡山駅	
	所在地	郡山市虎丸町15-4	最寄駅からの交通手段	バス又はタクシー	
	派遣形態	支援・助言(実地)			

### 4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	経営者、支援機関、行政	26人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	コロナ禍であっても、企業等は業態を変えながら事業を継続していくことが求められると思うが、業態変化やデジタル化・DX化などに取り組む中小企業等は少ないように思われ、働き方改革が進んでいかない中、後継者不足による廃業なども顕著になってきている。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	中小企業等への啓発により、アフターコロナを見据えた業態変化やデジタル化・DXに取り組む中小企業等が増えること。特に、今年度から実施する中小企業等を対象としたDX支援事業「こおりやまDXプラットフォーム」についてもアドバイスいただくことにより、採択後の事業拡大、事業PRなどについてもアドバイスいただき、DX推進を支援すること。(本事業のエントリー事業者数:12社(目標:10社))	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	デジタル社会で大きな活躍を期待されている層として、中小企業、地方都市、女性、行政、学校、シニアなどであることを分かりやすく解説いただき、中小企業者がDXに取り組むことの必要性について理解を深めた。また、「シェア」と「連携」で「場所」と「前例」に囚われない新しい仕掛けや価値づくりがDXに求められる手法である、ことも再認識できた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	ハイブリッド開催ということもあり、リアルの場合では多くの支援機関から、また、オンラインでは会場にいない支援機関からの意見も伺うことができたりと、参加者からとても参考になる意見を多く聞けたとの声が多かった。また、ワークショップでは、事業内容をいかに短時間に簡潔に伝えられるかを繰り返すことにより、自問自答しながら疑問が解消されてきたり、無駄がそぎ落とされたりと、参加事業者の事業のブラッシュアップにつながった。	
具体的な成果物	◎途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	森戸講師には、引き続き本事業に対するアドバイスや専門家とのマッチングなど支援いただきながら、採択者へのデジタル化・DXの取り組みについて具体的に支援していきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 採択者8名のうちアンケート回答者6名(とても参考になった4名、参考になった2名)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	◎次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	中小企業等への啓発により、アフターコロナを見据えた業態変化やデジタル化・DX化に取り組む中小企業等が増えること。また、デジタル化・DXにより販路が広がり、経営が改善されるとともに円滑な事業承継が図られること。	

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

